

全国中学生 High Quality 教育合宿

Supported by Yellow Angel

プログラム(第一回)

[第 1 日 目] 5月15日 金曜日

14:30	集合		
14:45	開講式・授業開始		
	主催者挨拶	井上尚彦	(一般社団法人日本高等学校ゴルフ連盟 理事長)
	来賓挨拶	鈴木規夫氏(JGTO 理事・オリンピックゴルフ競技)	対策本部強化委員会委員)
15:00~16:20	アスリートとしての心得	中尾美樹氏	(シドニーオリンピック 女子水泳 200m背泳ぎ 銅メダリスト)
16:30~16:40	休憩		
16:50~17:20	講義「世界を目指して」	^{ひろと そういち} 廣戸聡一氏(日本オリンピック委員強化スタッフ)	
17:30~17:40	休憩		
17:40~18:40	身体理論タイプチェック&トレーニング解説	廣戸聡一氏	
19:00~20:00	夕食		
20:00~20:30	講義「ゴルフから学んだこと」	鈴木規夫氏(JGTO 理事・オリンピックゴルフ競技)	対策本部強化委員会委員)
20:30~20:40	休憩		
20:40~22:00	連盟の考え方		(一般社団法人日本高等学校ゴルフ連盟 井上 尚彦)
22:00~22:30	入浴		
22:30	消灯・就寝		

[第2日目] 5月16日 土曜日

5:45	起床	
6:00	集合・挨拶	
6:15~7:30	リポーズトレーニング「軸・安定・柔軟度・走練・他」	廣戸聡一氏
7:30~8:30	朝食	
9:00~12:00	トレーニング・打撃練習など	廣戸聡一氏 & 鈴木規夫プロ
12:00~13:00	昼食	
13:00~16:30	アプローチ・バンカー・パッティング	鈴木規夫プロ
16:30~17:00	休憩	
17:00~17:30	講義「立つ・座る」	廣戸聡一氏
17:30~18:00	休憩	
18:00~19:00	夕食	
19:00~19:30	講義「ゴルフファーとしての心得」	鈴木規夫氏 (JGTO 理事・オリンピックゴルフ競技 対策本部強化委員会委員)
19:30~19:40	休憩	
19:40~21:00	ルール学習	市村 元氏 公益財団法人日本ゴルフ協会
21:30~22:00	入浴	
22:30	消灯・就寝	

[第3日目] 5月17日 日曜日

5:15	起床
5:45	集合・挨拶・体操
6:30	競技会(9ホールラウンド)
8:30	朝食
9:30	競技会(9ホールラウンド)
12:00	昼食
13:00~13:30	レポート提出
13:30	閉講式・解散

主催者挨拶

井上尚彦

(一般社団法人日本高等学校ゴルフ連盟 理事長)

講師プロフィール

廣戸聡一（ひろと そういち）【コンディショニング・スーパーバイザー】 1961 年生まれ

日常生活の動作からスポーツ競技、文化芸能における身体動作、コンディショニング、介護、リハビリテーション、栄養摂取まで総合的に指導する。

整体施療家として一般クライアントからプロアスリートまで 30 万人を超すケア実績。ヒトの身体特性を 4 種類に分類する『4 スタンス理論』を含む、動作における軸、個別別身体特性などを解明した総合身体理論『レッシュ理論 (REASH Theory)』を提唱。プロフェッショナル競技団体への総括的フィジカル・アドバイザー契約および個のアスリートへのパーソナルトレーニング契約を展開中。

水の特性を活かし身体動作のパフォーマンスを向上させる水中身体トレーニング『ハイドロ・トーン』の指導。一般社団法人『レッシュ・プロジェクト』代表理事。平成 22 年より JOC(日本オリンピック委員会)強化スタッフ。

日本ゴルフツアー機構(JGTO)のアドバイザーとして強化合宿などで指導。2013 年より日本プロ野球千葉ロッテマリーンズとアドバイザー契約。

身体コンディショニングに関する著書多数。テレビ朝日系列「NANDA!?', フジテレビ系「笑っていいとも増刊号」、同「さんタク」等のテレビ番組出演。『ゴルフダイジェスト』誌レッスン・オブ・ザ・イヤー2011 賞を受賞。

鈴木規夫（すずき のりお）【JGTO 理事・オリンピックゴルフ競技対策本部強化委員会委員】

1951 年生まれ

ショットの歯切れも抜群である九州の若鷹。

その鈴木が、急性肝炎で倒れたのは 1958 年の 5 月。1 ヶ月近い入院生活を経て、6 月末から戦線に復帰したが、このアクシデントは、8 年続けたシード権を失わせる原因になった。

1959 年「今年こそ」という鈴木は、2 試合目のくずは国際で 66・67 のスコアで幸先よい優勝を飾ったものの、その後は「体をかばうスイングになってしまって」それがパットにも影響し、噛み合わないゴルフとなってしまった。

1951 年の全英オープン ロイヤルバーグデールに、予選から挑戦し見事通過するや、本戦では初日トップに立ち、あのバレストロスと激しく競り合って 10 位に入り「日本のスズキとはオートバイだけじゃない」と地元のファンを唸らせたほど。さらに“日本人は当分勝てない”といわれた太平洋クラブマスターズに 54、55 年と連勝するなど、このころは常にトップ 10 にランクされていたものだ。56 年にはマスターズにも出場している。

ツアー通算 16 勝の実績を誇る。

中尾美樹（なかお みき） 2000年 シドニーオリンピック 女子水泳 200M 背泳ぎ 銅メダリスト

1978 年生まれ

幼少時から長崎市のジョーヤスイミングクラブ（後にスパジョーヤ）に通っていた。背丈は水泳選手としてはそれほど高くはないものの、実力をつけ、聖マリア学院中学2年の夏、全国ジュニアオリンピック 女子200M 個人メドレーで優勝し頭角を現した。1993年には全国中学大会で200M 個人メドレー、200M 背泳ぎの2冠に輝く。

1994年、イトマン本校にスカウトされたこともあり大阪へ引っ越し、近畿大学附属高等学校へ進学。3年時の1996年にはアトランタ五輪に出場、メダル候補に挙げられながら5位におわる。1997年近畿大学に進学。4年次となった2000年には200M 背泳ぎの日本記録(当時)2分10秒32をマークしシドニー五輪に出場。200M 背泳ぎでは、決勝レースで同じ日本代表の萩原智子らと競り合い、2分11秒05の記録で3位となり念願の銅メダルを獲得した。

五輪後に引退し近畿大学に勤務。寺川 綾ら後輩の指導にあたった。2013年11月、近畿大学水上競技部ヘッドコーチに就任。2014年結婚。2015年3月退職。現在に至る。